

食品安全関係情報( 8月16日 ~8月29日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

収集件数 8月16日 ~8月29日 (前回7月19日 ~8月15日)		国際機関	北米		欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他
(合計91/189件)		WHO・FAO等 (4/9件)	米国 (5/15件)	カナダ (6/7件)	EU、EFSA (24/48件)	各国 (11/40件)	FSANZ等 (3/8件)	中国 (6/19件)	各国 (2/13件)	各国 (1/2件)	報道、論文等も含む (29/28件)
化学物質 (30/50件)	化学物質・汚染物質 (3件)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	食品添加物 (4)	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
	農薬 (19)	0	3	0	14	0	0	1	0	1	0
	動物用医薬品 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	器具・容器包装 (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他 (2)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計 (30件)	0	3	4	15	0	0	1	1	1	5	
微生物・プリオン・自然毒 (26/71件)	細菌 (8件)	0	1	1	1	4	0	1	0	0	0
	ウイルス (5)	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0
	原虫・寄生虫 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	プリオン (3)	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
	植物性自然毒 (3)	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0
	カビ毒(マイコトキシン) (2)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	動物性自然毒 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (4)	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0
計 (26件)	4	1	1	4	10	1	2	0	0	3	
新食品等 (0/13件)	新食品 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	GMO (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	健康食品 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アレルギー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
肥料・飼料等 (5/8件)	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料 (5)	0	0	0	4	0	0	0	0	0	1
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (5件)	0	0	0	4	0	0	0	0	0	1
その他 (30/47件)	表示 (1件)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	放射性物質 (3)	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
	その他 (8)	0	1	0	1	0	2	3	0	0	1
	論文情報 (18)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
	計 (30件)	0	1	1	1	1	2	3	1	0	20
海外の食中毒 (0/0件)	細菌 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

## 食品安全関係情報(8月16日～8月29日収集分 91件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

### 【化学物質】

- ・ フランス国立農学研究所(INRA)、低用量ビスフェノールA(BPA)と成体期の食物不耐症との関連性を報道発表
- ・ 台湾衛生福利部食品薬物管理署、カフェインを含む飲料は適量を摂取するよう注意喚起

### 【微生物・プリオン・自然毒】

- ・ 世界保健機関(WHO)、「情報発信：エボラと食品安全」を発表
- ・ 米国疾病管理予防センター(CDC)、ナッツバターが原因とみられる Salmonella Braenderup による集団感染情報を発表
- ・ 欧州連合(EU)、かび毒アフラトキシンによる汚染を理由とした第三国産の特定の飼料及び食品の輸入を規制する規則を新たに制定
- ・ 欧州疾病予防管理センター(ECDC)及び欧州食品安全機関(EFSA)、複数国で発生したドイツ産の卵の摂取に関連するサルモネラ・エンテリティディス集団感染症に係る合同の集団感染緊急評価書を公表
- ・ 英国食品基準庁(FSA)、研究報告書「食品及び食品と接触する表面におけるノロウイルスの生存に関するシステマティック・レビュー」を公表
- ・ 英国保健省(DH)、サルモネラ集団食中毒に関する調査の最新情報を公表
- ・ フランス食品環境労働衛生安全庁(ANSES)、モロッコ産ミニトマトの摂取と中毒症の関連性について科学報告書を公表
- ・ フランス衛生監視研究所(InVS)
  - ・ 2014年のキノコによる食中毒についての中間報告
  - ・ フランス東部における Salmonella Enteritidis による集団食中毒情報を公表
- ・ オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関(FSANZ)、ラトビアのBSEステータスを見直し、ランクを上げた旨を公表

### 【その他】

- ・ 米国食品医薬品庁(FDA)、食品等の有害事象等を通知する消費者向けオンラインフォームを発表
- ・ カナダ保健省(Health Canada)、機械的に柔らかくした牛肉に表示が義務付けられるとの発表を公表